

令和2年9月10日  
愛媛大学

[どなたでも・どこでも] 植物工場の基礎知識を習得！

## 「栽培技術者および栽培指導者のための植物工場技術入門」開催

愛媛大学植物工場研究センターでは、農林水産省「令和2年度スマートグリーンハウス展開促進」に係る委託業務として、市民参加型の人材育成プログラムを実施しております。

今回のプログラムは、Aコース[基礎編]「栽培技術者および栽培指導者のための植物工場技術入門」と題して、温室や太陽光植物工場における環境制御や作物生産の基礎知識を、愛媛大学植物工場研究センターの教員が、一般の方々を対象に分かりやすく説明いたします。前提知識のない方でもご理解いただけます。

また、今年度は新型コロナウイルス感染予防の観点より、オンライン開催のみとなります。双方向型のビデオ会議システム（Zoom）を用いて、PC/タブレット/スマートフォン等で、どなたでも・どこでもライブで授業に参加できます！皆様のご参加をお待ちしております。

つきましては、地域へ広く周知いただきますようお願いいたします。

## 記

日 時： 令和2年9月25日（金）

8:50～10:20 高山弘太郎（愛媛大学）

「光合成と蒸散の基本」

10:30～12:00 有馬誠一（愛媛大学）

「オートメーションと機械化」

13:00～14:30 羽藤堅治（愛媛大学）

「施設生産の情報化」

14:40～16:10 藤内直道（愛媛大学）

「暖房の基本」

場 所： オンライン開催（Zoom）

定 員： 50人

参加費： 2,000円（資料代込） ※受付後、振込方法をご連絡致します。

申込方法： <http://igh.agr.ehime-u.ac.jp/jinzai2020.html#Acourse1>

上記URLもしくは、右記QRコードよりお申し込みください。

申込締切： 9月18日（金）正午

● 詳細は、別紙ポスターをご覧ください。



本件に関する問い合わせ先

担当部署：愛媛大学社会連携支援部社会連携課  
植物工場チーム

担当者名：神野・間宮

E-mail：zinzai@agr.ehime-u.ac.jp

※送付資料2枚（本紙を含む）

定員  
50名

受講料  
2,000円

## Aコース [基礎編]

# 栽培技術者および栽培指導者のための 植物工場技術入門

オンライン開講

zoomを使用したリアルタイム講義で  
どなたでも・どこでも ライブで授業に参加できます！

【主催】 一般社団法人日本施設園芸協会  
【事務局】 愛媛大学植物工場研究センター  
【概要】 温室や太陽光植物工場において、環境を調節しながら作物生産を行う際に必要となる基礎知識（環境要因とその調節、植物の環境応答）、植物の生育状態の把握方法（手計測から植物診断ロボットまで）、コンピュータやセンサーを用いた情報化、食品の安全安心などについて、愛媛大学植物工場研究センターの教員が一般の方々を対象に分かりやすく説明します。前提知識のない方でも御理解頂けます。



2020.9/25 [金]

申込方法 締切：9/18(金)正午

下記の参加申込フォームより、お申し込み下さい。折り返し、受講料のお振り込み方法をメールにてご案内いたします。お振り込みの確認が取れましたら受付完了メールを送付致します。講義前日までに、講義資料とweb受講URLのご連絡を致します。

ご不明な点は、最下段の問い合わせ先までご連絡ください。

❖ 参加申込みフォーム：  
<https://receipt.agr.ehime-u.ac.jp/~kensyua/mpmailec/form.cgi>



参加申込みフォームQRコード

日付	時刻	講師	科目・内容
9/25 [金] 受付開始 8:40	8:50- 10:20	高山 弘太郎	光合成と蒸散の基本
		光合成と蒸散の基本を理解します。飽差管理と増収が直結しない場合があることを理解できます。	
	10:30- 12:00	有馬 誠一	オートメーションと機械化
		経営規模拡大の際に必要な不可欠となるオートメーションと機械化についての基礎知識を身に付けます。	
13:00- 14:30	羽藤 堅治	施設生産の情報化	
	温室の情報化の進め方について知識を増やせます。		
14:40- 16:10	藤内 直道	暖房の基本	
	暖房に注目して、環境制御の基本を説明します。効率よい暖房とは何かを理解できます。		